

申請先: 一般財団法人全国地域情報化推進協会 事務局

「PF通信(PF通信機能)製品 地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト

APPLIC 登録番号: K000308-0126 ★APPLICで記載

※赤字部分は、V2.10からV3.1の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

- APPLIC-0002-2016
・プラットフォーム通信標準仕様V3.1
・アーキテクチャ標準仕様V3.1

(2) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

Form fields for product information including: (a) 申請日, (b) 申請区分, (c) 申請者 (団体名, URL, APPLIC会員番号), (d) 製品情報 (製品説明のURL, 代表製品名, 複数製品で構成する場合追記, 製品識別情報, リリース日, 対応OS, 対応TCP/IPバージョン), (e) 製品のクラウドでの提供の有無, 参考となる情報(オプション).

(3) 地域情報プラットフォーム準拠確認チェック項目(準拠ルール)

製品を申請する対象に「○」(★識別キー項目4)⇒

確認欄への記入: ◎:対応, ○:制約のあるものは備考欄に記載する

Table with columns: 番号, 準拠ルール (番号(CS-RXXXX)は、サービス基盤標準書に記載のある関連準拠ルールの番号), 必須/選択, サイト内/外/共通, V1.0対応, PF対応のSOAPミドルウェア製品申請, サイト内のPF通信製品申請, サイト内・外対応のPF通信製品申請. Rows include requirements for TLS, SOAP, and data exchange patterns.

※「条件付必須」とは、すぐ上の準拠ルール(選択)を対応とする場合、当該ルールへの対応が必須となることを示す

備考欄(前提事項や制限事項)

Large empty yellow box for additional notes or conditions.